

第 17 回日本食海外普及功労者表彰 受賞スピーチ

唐澤 宏明

中国大連在住の唐澤と申します。大変栄誉のある表彰をしていただき、身に余る光栄でございます。ご推薦くださいました在瀋陽日本国総領事館大連事務所の皆様に心より感謝を申し上げます。今までたくさんの素晴らしい方々と出逢い、たくさんのご恩を賜り、この表彰の場に立てたと感謝しております。

中国には日本料理が好きで、本場日本に行って働きたいと思っている若い料理人が沢山います。当然日本に行って働くことは、政治的にも金銭的にも容易ではありません。

現在、福島第 1 原発の ALPS 処理水の海洋放出の問題で憤りを感じている中国の方々も少なくありません。一方このような状況下でも日本料理に魅力を感じ、ひたむきに料理を学んでいる中国人の方々も沢山います。政治とは別に日本が好きな中国人はとても多いのです。そのことだけは皆様どうぞ誤解せず心に留めておいてください。

私は中国で日本料理に携わる地元大連の皆様の役に立ちたいという思いで 2020 年に大連日本調理師会を立ち上げました。この逆風の中でも中国国内で日本料理を頑張っている若い料理人達が、近い将来、日本で料理を学べる機会を増やしたいです。中国の若い料理人が日本で学んだ料理を中国各地に行って次の世代に伝えていく。そうすれば、今以上に、中国の食文化に自然と日本料理が浸透していく。

日本料理を次世代に紡ぐ事が私の使命であると確信しております。

皆様のご恩で頂けた栄誉あるこの表彰に慢心せず一層の精進を重ねます。この実現のために皆様のお知恵とお力をお貸しください。

本日はありがとうございました。